

略歴

中根正道 略歴
昭和44年7月8日生まれ

- ・石川県立飯田高校卒業
- ・中京大学社会学部卒業
言語社会学-渡辺友左ゼミ
- ・三井海上火災保険株式会社 研修入社
(現-三井住友海上火災保険株式会社)
- ・中根保険事務所 開設
- ・株式会社ニュータスに吸収合併
- ・株式会社グリーンアース設立

現在に至る

nakane hol

経 験 値

- ・洋上研修船 とうかい号「屋久島行き」
- ・POST EXPOデザイン創造委員会
- ・循環型社会創造委員会
- ・百年森委員会
- ・協働運動実践委員会
- ・生物多様性日進市民協議会
- ・観えない仕組みの勉強会

政治活動

日本版
グリーンニューディール政策
万博特区 提出

第二次小泉内閣
2003.1.15



中根正道



中根正道 社会学士 事務所



公約

- ・休耕田の有効活用
冬水田んぼの推奨
- ・河川水質調査
生活環境浄化液の実践
- ・地域と学校の連携運動の創造
スクール油田の実践
消防団支援
- ・木を植える
宮脇植樹の実践

私約

- ・借金返済

養育費&親へ 兄弟へ 友へ
未納 税金
未納 クレジット会社



愛知のビジョン

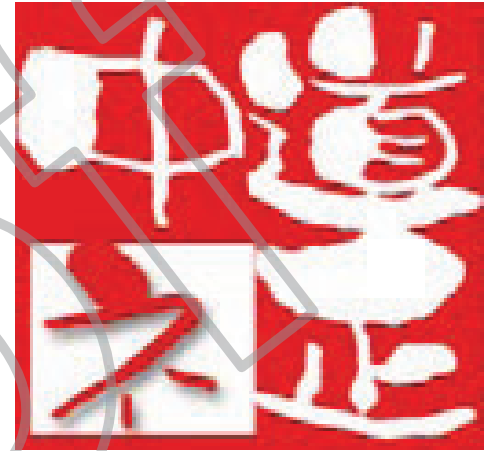
愛知から世界へESD＝持続可能な開発のための教育(Education for Sustainable Development)実践の時である。主役は皆様！今の世界経済システムの中では人類が生活をしていく持続可能な環境は継続されない。よって、物心両面の視点で理論的に愛知から日本を支える必要がある。私は能登半島の先、限界集落から自由通貨による独自流通確立のために平成の楽市楽座に参画したい。

物の側面から研鑽し日本有数の企業のひしめく中京経済圏から、しかもトヨタや中部電力などの企業の研修施設が立ち並ぶ地域からの実践が有効である。そのためにはピンポイントでの規制の緩和と強化＝万博特区＝モデル地区を作る事である。

政治はビジョンを示す事＝日本版スマートグリッドの実行である。エネルギーの問題はプルトニュームの解決。水の問題はダムと浄化の解決。食の問題は生物多様性への研鑽。河川や港湾は近自然工法を活用した21世紀の公共事業の推進である。水質改善には台所から河川浄化する一人ひとりの生活改善である。昭和の一大公共事業「愛知用水」以降のダム&河口堰などの公共事業のあり方の研鑽である。

心の側面から愛知県はお寺の数日本一の県である。本来、心の問題を解決するのはお寺の仕事である。国連大学に通じたESD研究者によると、持続可能な社会構築には仏教の考え方にヒントがあるという。

問題には原因があり結果がある。愛知県は今世紀最初の国際博「愛・地球博」や「生物多様性cop10」という果を残した。私は、一貫して映像を通してこの地域を中心に時代を切り取ってきた。原因が解れば 問題を整理し 解決策を検討し 実行するのみ！焦点を絞ってピンポイントでアクションを興す。何になるかではなく何をやるか！問題を見える化し改善していく時は今である。



中道を正しく示す

継続力

- ・損害保険業界 20年
- ・剣道 38年
- ・神仏行事 43年

- ・食
- ・水
- ・エネルギー

研鑽